※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 2102 |
|---|---|

# 令和５年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | 韓国・朝鮮語① | 2 | 全学年 | 「高校生のための韓国朝鮮語新・好きやねんハングルⅠ」(白帝社)、プリント、DVD、CD |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生徒の積極的な授業への取り組みを重視します。
・様々な教材を通じて、「読む」「聞く」「書く」の３要素を総合的に学習します。
・異文化理解の観点から、韓国朝鮮の文化についても随時とりあげます。

## 2　学習の到達目標

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと（やり取り） | 話すこと（発表） | 書くこと |
|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | 韓国朝鮮語にしかない母音の音、子音の音を聞くことができる。ゆっくり発音される簡単な指示表現を聞き取り、理解できる。簡単な単語を聞き取れる。初歩的な会話表現を聞き取ることができる。 | 基礎的な単語を読むことができる。ハングルで書かれた看板や駅名、商品名を読むことができる。 | 学習した単語を１つ以上入れて会話ができる。挨拶をし、挨拶を返すことができる。初歩的な日常の話題で、2往復のやり取りができる。 | 簡単な語句や文を用いて、自分を紹介できる。 | 基本的な単語や語句を正確に書くことができる。自分の名前や身近かなものをハングルで表記できる。 |

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 外国語の音声・語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。 | コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な会話を理解して、適切に表現し伝え合う。 | 韓国朝鮮語の背景にある文化に対する理解を含め、主体的に、コミュニケーションを図ろうとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |
| a. 言語活動に取り組む態度 ／ b. パフォーマンステスト ／ c. 課題等の提出 ／ d. 小テスト | | | |

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 期 | 課<br>“題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|
| 前期<br>後期 | １.基本的な<br>母音<br>８.二重母音①<br>９.二重母音② | 聞くこと | a. 日本語と違う母音の音を聞くことができる。<br>b. 挨拶を聞き取ることができる。 | リスニング<br>小テスト |
| | | 読むこと | a. 文字の成り立ちを理解し、発音することがで<br>b. 発音し続けようとする。 | リーディング |
| | | 話すこと<br>（やり取り） | a. 学習した単語を１つ以上用いて、やりとりできる。<br>b. 挨拶を声に出してやり取りできる。<br>c. やり取りを続けようとしている。 | スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a. 文字の成り立ちを理解し、母音字だけの単語を書くことができる。<br>b. 読み手に配慮しながら書こうとしている。 | ライティング<br>小テスト |
| | ２．基本的な<br>子音①<br>３．基本的な<br>子音字②、<br>４．基本的な<br>子音字③<br>５．濁る音 | 聞くこと | A. 文字の成り立ちを理解し、母音字と組み合わせたときの音を聞き取ることができる<br>b. 基本的な母音字と子音字を組み合わせでできた単語を聞き取ることができる。<br>c. 必要な情報を聞き取ろうとしている。 | リスニング<br>小テスト |
| | | 読むこと | a. 文字の成り立ちを理解し、母音字と組み合わせたときの音を読むことができる<br>a. 基本的な母音字と子音字を組み合わせでできた単語を聞き取ることができる。<br>ｃ．発音をし続けようとする | リーディング |
| | | 話すこと<br>（やり取り） | a. どこに住んでいるか、何が好きか、誰が好きかのやりとりができる。<br>b. 習った単語を１つ以上韓国・朝鮮語で発音し、やり取りができる。<br>c. やり取りを続けようとしている。 | スピーキングテスト |
| | | 話すこと<br>（発表） | a. 好きなものや、住んでいる場所を発表できる<br>b. 学習した語句、文を用いて主体的に話そうとしている。 | スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a. 基本手的な母音と子音を組み合わせた文字を書くことができる<br>b. 読み手に配慮しながら書こうとしている。 | ライティング<br>小テスト |
| | ７課．激音、<br>１０課．濃音 | 聞くこと | a. 平音と、激音、濃音の違いを聞き取ることができる。<br>b. 激音や濃音が入った単語を聞き取ることができる。<br>c. 必要な情報を聞き取ろうとしている。 | リスニング<br>小テスト |
| | | 読むこと | a. 平音と、激音、濃音の違いを理解し発音できる。<br>b. 激音、濃音が入った単語を理解しながら読むことができる。 | リーディング |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 話すこと（やり取り） | a.　行きたいところ、食べたいものをペアで聞きあうことができる。<br>b. 激音や濃音の単語が入った文章を使うことができる。<br>c. やり取りを続けようとしている。 | スピーキングテスト |
| | | 話すこと（発表） | a.　自分の行きたいところ、食べたいもの、自分が見たものを話すことができる。<br>ｂ．話そうとし続ける | スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a.　激音、濃音の文字を理解し、書くことができる。<br>b.　激音、濃音の文字が入った単語を書くことができる。<br>c.　読み手に配慮しながら書こうとしている。 | ライティング小テスト |
| | １２．パッチム①<br>１３．パッチム②<br>１４．パッチムの後の発音 | 聞くこと | a.　パッチムがどういうものか理解し、パッチムのついた単語を聞き取ることができる。<br>b.　日本語にないパッチムの発音の違いを理解し、聞き分けることができる。<br>c.　必要な情報を聞き取ろうとしている。 | リスニング小テスト |
| | | 読むこと | a.　パッチムがどういうものか理解し、パッチムのついた単語を読むことができる。<br>b.　日本語では同じでも、韓国・朝鮮語は区別のあるパッチムがついている単語の発音を意識しながら読むことができる<br>c.　パッチムがついた文字の後は、音が変わる文字があることを理解しながら読むことができる。 | リーディング |
| | | 話すこと（やり取り） | a.　面白かったか、朝何を食べたか、おいしかったか、学校までどんな手段を使って来ているかのやり取りができる。<br>b.　やり取りを続けようとしている。 | スピーキングテスト |
| | | 話すこと（発表） | a.　何がおもしろかったか、朝ごはん何を食べたか、学校のでどんな手段を使って来ているかを発表することができる。 | スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a.　パッチムがどういうものか理解し、パッチムがついた文字を書くことができる<br>b.　パッチムが入った単語を書くことができる | ライティング小テスト |
| | 第１課<br>自己紹介<br><br>第２回<br>家はどこですか | 聞くこと | a.　相手の家族のこと、クラブ活動、学校生活のことを聞きとることができる。<br>b.　同じカテゴリーの単語を想像することができる。<br>c.　必要な情報を聞き取ろうとする。 | リスニング小テスト |
| | | 読むこと | a.　家族の紹介を読み、どんなメンバーがいるか、どこに住んでいるか、家族がどこに所属しているかを理解することができる。<br>b.　概要を捉える事ができる。 | リーディング |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 話すこと（やり取り） | a.　相手の家族構成を聞いたり、家族の職業、または所属を聞き合うことができる。<br>b.　相手の名前や出身を聞きあうことができる。<br>c.　やり取りを続けようとしている。 | スピーキングテスト |
| | | 話すこと（発表） | a.　自分の家族や、学校生活について紹介することができる。<br>b.　簡単な語句や文を用いて話してい<br>c.　基本的な語句、文を用いて主体的に話そうとしている。 | スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a.　家族の所属している自分の考えや気持ちを文章に書いて伝えることができるようにする<br>b.　簡単な語句や文を用いて書いている。<br>c.　読み手に配慮しながら書こうとしている。 | ライティング小テスト |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度